

研究課題名	緩和ケアにおける鍼灸施術の実態とその有用性・安全性の検討
研究期間	2025 年 10 月 10 日 ～ 2028 年 9 月 30 日
研究の対象	入院中に鍼灸施術を受けられた成人患者の方を対象とします。
研究の目的・方法	研究目的：入院患者に対する鍼灸施術の実態と効果を明らかにします。 研究の方法：対象者の診療録（カルテ）を用いて、主観的評価（VAS スコア）や症状の変化を解析します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、主疾患、紹介科、依頼理由、主訴、証、湯液処方、入院期間、退院日、死亡日、転院日、治療終了日、治療終了理由、VAS スコアなど 試料：使用しません。 試料・情報の管理責任者：広島大学病院 漢方診療センター 教授 小川恵子
利用または提供を開始する予定日	2025 年 10 月 10 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	外部への提供はありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 漢方診療センター 教授 小川恵子
その他	特にありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 漢方診療センター 担当者：瓜生ゆかり 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-1921